

2023年度 第2回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2024年2月22日（木） 13時58分～15時50分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院6階 会議室2
3. 委員：寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(外部委員)、橋本恵正(外部委員)、川村雅文(学内委員)
病院側：澤村成史(病院長・管理者)、上妻謙(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、
山本貴嗣(総務担当副院長、診療録管理責任者)、
安田篤史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、
インフォームドコンセント管理責任者)、
安心院康彦(安全管理部長、安全管理担当医師)、
安野伸浩(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、
大場洋(放射線科診療科長、医療放射線安全管理責任者)、
土谷明子(看護部長)、大滝恭弘(医療共通教育研究センター)、
和久正志(事務長・書記)、稲垣宏治(事務次長兼総務課長、内部通報窓口担当者)、
矢口成美(総務課長、内部通報窓口担当者)、根岸希三子(安全管理部)
4. 委員が確認した内容
 - (1) 医療法第25条の規定に基づく立入検査の結果
 - (2) ヒヤリハット・アクシデント報告件数の推移
 - (3) レジリエンス・リカバリー報告件数
 - (4) 死亡・死産の報告件数
 - (5) 令和5年度日本私立医科大学協会 医療安全相互ラウンドの結果と助言への対応について
 - (6) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績
 - (7) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績
 - (8) 適応外医薬品等評価委員会の活動実績
 - (9) 医療安全に関する職員研修の実績
 - (10) 医療機器の保守点検の実績
 - (11) 医療機器安全使用研修の実績
 - (12) インフォームドコンセント取得に関する取り組みについて
 - (13) 院内医薬品の使用状況
 - (14) 未承認・適応外・禁忌薬剤使用の実績
 - (15) B型肝炎ウイルス再活性化防止対策について
 - (16) 医薬品の供給困難に対する対応について
 - (17) 放射線診療従事者の年度内被ばく線量管理について
 - (18) 医療放射線被ばく線量の管理と記録について
 - (19) 高線量医療被ばくにおける健康観察追跡調査について

- (20) 内部通報窓口について
- (21) 診療録量的点検・質的 point 検の結果について
- (22) 診療録記載に関するアンケート調査と結果について
- (23) 令和6年能登半島地震 被災地へのDMAT派遣について
- (24) 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について
- (25) 災害発生時の対応について
- (26) 医師の働き方改革について

5. 講評

診療録記載の改善に向けて、機運の高まりが示された。特定機能病院としての機能を十分発揮できる体制が整備されていること、安全管理体制が充実していることを確認した。今後もこの体制を維持し、患者にとって安心安全な最良の医療を行っていただきたい。